

議事録

【訪問先】 法務省 宮崎保護観察所 統括保護観察官 金森利雄様

【訪問日】 2023年4月18日(月) 13時30分～15時00分

【訪問者】 甲斐常任、河野委員長、井出副委員長

JC側 年々、少年達の保護観察人数は増えているのですか。今と昔の違いなど、色々と教えていただけたらと思います。

金森様 保護観察の人数は全体的に減ってきております。保護観察には大人も含まれますが年間で、宮崎県内で150人程度です。そのうち未成年は半数ほどになります。

JC側 最近、薬物や特殊詐欺での犯罪件数が多いと警察の方からお聞きしたのですが、保護観察となっている未成年もそのような方が多いのですか。

金森様 もちろんそういった方もいますが、中には飲酒運転などの交通犯罪で保護観察になった子もおります。

JC側 保護観察になった子にインタビューをしてそうなった経緯を個人情報伏せて発表する場を設けようと考えているのですが可能でしょうか。またその子たちを対象に職業体験を実施しようと考えているのですが取り組みとしてはいかがでしょうか。

金森様 インタビューの件、職業体験どちらもですが守秘義務があるためこちらから対象の方を紹介することはできません。ただし、ポスターや案内文を作成して頂いて保護司を通じて案内していただくことは可能です。しかし、保護観察になる子は約束を守れない子も多く、そういったことに積極的に参加する子もほぼいないため、参加、協力いただける数は限りなく0に近いと思います。ただし、取り組みとしては、ハローワークも保護観察後の再就職を後押ししておりますし国の政策ともマッチした素晴らしい取り組みだとは思いますが。

JC側 承知しました。またご協力をお願いする際は案内文を作成してお持ちいたします。

私たちが、9月に例会という形でセミナーを行う予定なのですがその中で保護観察課から講師としてお越しいただくことは可能でしょうか。

金森様 可能です。また内容につきましては文章などで頂けますようお願いいたします。

JC側 ありがとうございます。またご相談、ご協力よろしく申し上げます。